

Our Future

夢と希望が輝く中学校へ

浜岡中学校の新校舎図鑑

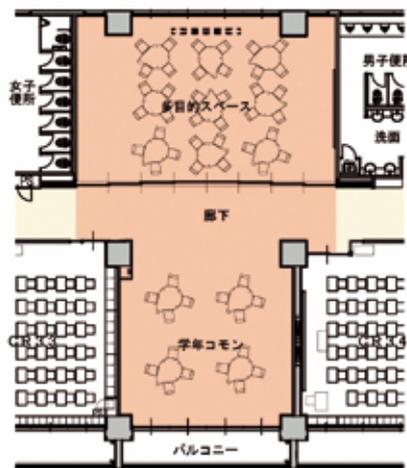
vol.10 多目的スペースと学年コモン



藤井紗希▶
佐藤工業(株)・建築担当

今回は「多目的スペース」と「学年^{*}コモン」を紹介します。2～4階の各学年のフロア中央に、多目的に活用できるスペースを設けました。廊下北側には、約100㎡の「多目的スペース」を、南側には普通教室と同じ大きさの「学年コモン」を配置。同コモンは、学級数の増加にも対応できるつくりとなっています。

この南北の広いスペースは、グループ学習、選択授業、少人数分割授業、習熟度別授業、放課後の自主学習、クラブ活動などに利用することができます。授業の幅が広がり、これまで以上に生徒の学習意欲を高められる場所になると期待しています。また、学習以外でも仲の良い友達と過ごしたり、気分転換をしたりする場所としても利用することができます。次回は、ティーチャーズコモンを紹介します。



※コモン (common)・・・共通の、普通のという意味。ここでは、自由に使うことができるスペースという意味で使っています。

照 会 教育総務課 ☎0537-8733

放射線防護施設の一つにエアシェルターがあります。これは、テントのような形をした施設で、体育館などの室内に展開し、内部に退避することができものです。避難要請が発令されてから速やかに設営を完了させることができます。同施設は、1人当たりが利用する範囲を3平方メートルとした場合、百数十人を収容することが可能です。また、数日間の滞在も可能で、男女別のトイレや段ボールベッドなどの生活物資、非常用発電機を備えています。要支援者は、有事の際、一時的に同施設へ避難します。その後、避難先市町村の受け入れ準備が整い次第、新たな避難先へ移動します。



▲エアシェルター展開訓練の様子

エアシェルター設置施設	収容可能人数	防護区画面積(㎡)
佐倉地区センター	33	143
高松体育館	116	356
比木体育館	356	448
朝比奈体育館	140	418
新野地区センター・体育館	126	409
御前崎小学校体育館	152	457
白羽小学校体育館	137	451

Atomic

暮らしと原子力

御前崎市原子力災害広域避難計画
⑤
エアシェルターについて